

ネットワーク

「暮らしやすさも賑わいも一番のまち」新宿

最前線紹介

東京都新宿区環境清掃部環境対策課

新宿区は多くの人々が訪れる賑わいのまちであるとともに、33万区民が暮らすまちです。

一日の乗降客数 350 万人の新宿駅や日本有数の繁華街である歌舞伎町を抱え、外国人人口も 1 割を超える一方、江戸以来の歴史や文化を持ち、武蔵野台地の東端にあるという自然地形に根ざした、緑と水に囲まれた斜面緑地など貴重な自然も残っています。

国内外の多様な人々が住み、働き、学び、憩い、楽しむまちという、色々な顔を持つ懐の深い新宿のまちは、都市の機能をバランスよく持つ愛すべきまちです。

環境対策課公害対策係では、毎年 2,000 件以上の苦情相談、400 件程の解体工事等の報告や、1,000 件程の特定建設作業届、500 件近い工場や事業場の届、100 件程のカラスやハクビシン等の鳥獣相談などを、再任用を含む 10 人の職員で処理しています。

本区の公害問題に関する特徴としては、住宅が密集していること、多数の飲食店やオフィスビルがある商業都市であるということがあげられます。そのため、苦情相談では、圧倒的に解体工事による騒音苦情が多く寄せられますが、飲食店の夜間騒音も多いことから、月 1～3 回の夜間騒音パトロールを実施しています。また、年数の経過した高層ビルなども多く、アスベスト除



地元商店街の人たちとの合同夜間騒音パトロール

去等の特定粉じん排出等作業実施届が多いため、東京都や労働基準監督署、建築部署などとも連携し、解体工事現場などの合同パトロールを実施してアスベスト飛散被害の防止に努めています。さらに、地階に飲食店のあるビルも多いので、ビルピット臭気についての苦情が多いという特徴もあり、東京都の下水道局と連携して、歌舞伎町や西新宿ビル群のビルピット臭気対策に取り組んでいます。

また、公害相談には、高齢者からの相談が多いという特徴があります。これは日本の社会全体に言えることだとは思いますが、新宿区では、高齢者人口約 6.5 万人の内、半数以上は一人暮らしを含む高齢者のみの世帯という地域特性があります。こういった長寿社会では、身近に相談相手の少ない高齢者が行政を拠り所にするということもあるので、相談を受ける際は、相談者のお話をじっくりお聞きするなど、対応に配慮しています。

先日、現場に指導しに行った職員の帰りが少し遅かったので、どうしたのかと聞いたところ、おばあさんから柿の実を取ってほしいと頼まれた。落ちると近隣から悪臭苦情がくるので、悪臭予防対策として柿取りしたとのことでした。

公害対策係では、「暮らしやすさも賑わいも一番のまち」新宿の実現に向けて、関係部署との連携を図りながら、係一丸となって、今日も頑張っています。